

平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その1)

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

1 次の文の () 中にあてはまる語句をいれなさい。

- ・十分に (①) の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の (②) 及び情緒の安定を図ること。
- ・健康、安全など生活に必要な基本的な (③) や態度を養い、心身の (④) の基礎を培うこと。
- ・人との関わりの中で、人に対する (⑤) と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、協調の態度を養い、(⑥) の芽生えを培うこと。
- ・自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな (⑦) や (⑧) 基礎を培うこと。
- ・様々な体験を通して、豊かな (⑨) を育て、(⑩) の芽生えを培うこと。

2 左の語句に関係の深いものを右から選んで記号をいれなさい。

- ① 保育士指導型保育
- ② 自由保育
- ③ マクミラン姉妹
- ④ フレーベル
- ⑤ 赤沢鍾美

- | |
|--------------------|
| イ 恩物 |
| ロ 幼児学校 |
| ハ 子どもの興味、関心を見抜く |
| ニ 新潟静修学校 |
| ホ 子どもの学校 |
| ヘ 保育学校 |
| ト 意図した活動へと子ども集団を導く |

3 正しいものには○、まちがっているものには×をいれなさい。

- ① 基本的な生活習慣とは食事、排泄、睡眠、着脱、遊びである。
- ② 保育士は子どもをあるがままに理解する必要がある。(放任ではない)
- ③ 環境を通しての保育が大切であるが、環境としては物的環境、人的環境がある。
- ④ 安全と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成するところに保育所における保育の特性がある。
- ⑤ 子どもの生活全体を通して総合的な保育を行うための視点として健康、言葉、環境、人間関係、表現の領域がある。

4 あてはまる年齢をいれよ。

- ① 安全の保持 ()
- ② 自主、協調の態度 ()
- ③ 模倣活動 ()
- ④ 成就の喜びの体験 ()
- ⑤ 自立、自信の態度 ()

受験番号

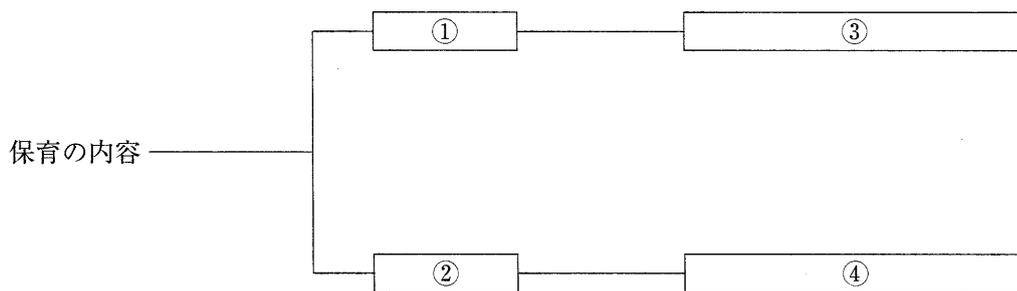
平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その2)

5 文章中、間違った個所があれば訂正せよ。

- ① 保育所は学校教育法に基づき、保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする。
- ② 保育所は子どもが遊び、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意する。
- ③ 乳幼児時期は子どもの生活環境の発育、発達が著しい。
- ④ 保育士は常に研修などを通して、自ら人間性と愛情の向上に努める。
- ⑤ 保育所では採光、換気、保温、安全など環境保健の向上に努める。

6 次の表を完成させよ。



7 乳幼児の健康管理の目的を3点述べよ。

- ①
- ②
- ③

8 保育計画と指導計画の違いを述べよ。

9 人的環境としての保育士の基本的な条件を述べよ。

10 地域における子育て支援の必要性の背景を述べるとともにどんな事業が実施されているか述べよ。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

保 育 原 理

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
5	(1)	→	(2)	→	
	(3)	→	(4)	→	
	(5)	→			
6	(1)	(2)	(3)		
	(4)				
7	(1)				
	(2)				
	(3)				
8					
9					
10					

受 験 番 号	得 点